

活動紹介-1

阪神大震災追悼会場 清掃活動

阪神大震災から22年・犠牲者追悼式典・1月17日

6434人が亡くなった阪神・淡路大震災から 17日で 22年 となり、
被害を受けた地域では、犠牲者を追悼する行事が行われました。

神戸市中央区の「東遊園地」では、約7000本の「竹の灯籠」が、

地震が起きた日の「1. 17」や「光」という文字の形に並べられ、
訪れた人たちが

地震が起きた午前5時46分に

黙とうして静かに祈りをささげました。

また、

東日本大震災が起きた午後2時46分にも黙とうが行われ、被災地の復興を願いました。



犠牲者追悼式典会場清掃・1月18日

式典の翌日 9時から 会場の「竹の灯籠」の片付をしました。「ケナフの会」「KSCケナフの



9時：神戸市担当職員の作業内容説明



「竹の灯籠」約7000本の ボリュームに圧倒されます！

